

2007年度 事業報告

1. 概要

当学会は2006年6月8日に設立された。2007年1月26日の臨時総会で会員登録の再確認を行うとともにまず学会の基本的活動である学術総会や学会誌の発行に注力することになった。この線に沿って2007年度は1年を通して実質的な活動をする最初の年であった。

諸規程の整備や委員会の発足、そしてホームページの立ち上げなど学会活動の基盤整備を行った。また、学会活動の柱となる学術総会の第1回を開催するとともに、学会誌の創刊に向けて着実に準備を進めた。

2. 活動の報告

(1) 6月の第2回定期総会において、定款の改訂、設立趣意書の改定を行い、11月の拡大理事会（全員会合）では諸規程の整備を行うなど管理・運営に関する体制を整えた。

(2) 理事会と企画運営委員会を中心に学会運営を行った。企画運営委員は当面役員が兼ねることとしている。

拡大理事会開催日：2007年5月11日、7月12日、11月12日、
2008年3月24日

(3) 具体的な大きな活動として第1回学術総会を開催した。

2007年10月12日 東京都千代田区 学術総合センター

学術発表：11件

参加者：50名（会員20名、非会員30名）

(4) 学会誌は創刊号発行の準備を進めた。2007年10月の第1回学術総会における口頭発表者の中から6件の投稿を受け付けた。2008年度上期中に創刊号を発行する予定である。

①編集委員会を2回開催し、学会誌編集の基本方針や編集委員会の運営方針、そして投稿原稿の査読要領を決定した。また創刊号に対する6件の投稿に対して査読者を指名した。2度にわたる査読を経て、6件とも受理の見込みである。

編集委員会開催日：2007年11月27日、2008年1月18日

査読会開催日：2008年1月31日、3月7日

②編集委員会から、奨励賞規程の原案を企画運営委員会に提出した。また、査読の経過を踏まえて第1回奨励賞授与候補者の推薦を企画運営委員会に行った。

- (5) 外部講師による講演会を以下のとおり開催した。
- ・5月11日（臨時拡大理事会） 中国におけるレアアース：レアメタルの現状
（渥美直人氏、尹涛氏）
 - ・6月11日（第2回定期総会） 制度改革としての男女協同参画
（内閣府男女共同参画局 南順子氏）
 - ・10月12日（第1回学術総会） 日本のナショナル・イノベーション・システム
について
（独立行政法人新エネルギー・産業技術総合
開発機構 橋本正洋氏）
- (6) ホームページを2007年11月に立ち上げた（<http://www.s-innovation.org>）。
2008年3月には自由投稿のページ「ちょっと一言」欄の新設を決めた。
- (7) 期末の正会員数は2007年度中に新規入会者が11名あり合計33名となった。
賛助会員は1社増えて2社となった。
- (8) 会員への連絡をニュースレターとして12回（No.1～No.12）メール配信した。

以上